

低山はいかい倶楽部 2019年1月報告

【題名】低山はいかい倶楽部「関東総鎮守大山新年健康祈願」(2019.1.23)

【場所】秦野駅—ヤビツ峠—(イタツミ尾根経由)大山—(女坂経由)大山ケーブル駅—伊勢原駅

【実施概要】冬晴れの日、大山山頂から相模湾を望み、女坂を下り表参道の土産店で今年初めての振り返りを行いました。

【参加人数】FIT15名 計15名

【幹事】平野裕也

【報告者】鈴木幸代

【本文】総勢15名、寒い中、9:20 ヤビツ峠(761m)からイタツミ尾根を登り始めます。平日の為か登山者も少なく、またあのヒル君の心配もありません。長く続く階段を息を整えながらゆっくり登って行くと、去年9月の台風の影響か倒木が目立ってきます。海からの風をまともに受けたようです。尾根の中ほどに差し掛かると突然視界が開け、眼下には相模湾が光輝いてとても綺麗です。表参道との分岐で一休み後、阿夫利神社(本社)を通り大山山頂に10:55到着。遠く房総半島を望み、穏やかな日差しの中で軽食を取り、11:15表参道を下山開始。急な石段で結構きつく、要注意です。12:30に阿夫利神社(下社)に着。健康祈願をして、女坂を下り、七つの不思議(眼形石、潮音洞、無明橋、逆さ菩提樹、爪きり地藏、子育て地藏、弘法の水)をチェックしながら、今年も元気でお山に行かれるようにと祈りつつ13:15にケーブル駅にたどり着きました。その後今回の最終で最大の目標である振り返りで、とても賑やかで楽しい一日が終了しました。

この時季は葉が落ちて樹木を見分けるのは至難の業。それでも足元に落ちている黄色の果皮と赤い種子でツルウメモドキであることを教えて頂き、またまるで花のように見えたボタンヅルの白い綿毛やジュウガツザクラの可憐な花が青空に映えてとても綺麗でした。今回は期待の富士山は雲に隠れお姿を見せて頂けませんでした。冬の日の日、初めての低山はいかいで楽しい山行を経験させて頂きました。

【参加者】平野裕也(幹事)、石井誠治、田川裕則、瀬川真治、福田正男、杉本尚隆、田口農雄、末広坦、飯塚義則、上村哲也、金谷修文、小川里花、福重昌行、林利之、鈴木幸代(敬称略、順不同)



イタヅミ尾根



イタヅミ尾根から江の島と三浦半島



ジュウガツザクラ



大山頂上



大山頂上その1



大山頂上その2



塚本みやげ店 看板